

おもちつきの搦き手のお願い

園では1月6日(金)に子どもたちのおもちつきをします。子どもたちは大喜び。その時の餅つきのお手伝いをしていただけるお父さんお母さんを募ります。あらためてご案内をしますのでお申し出ください。

<アドベント礼拝～お帳面の日曜日シールがローソクになります>

教会ではクリスマスの4週前の日曜日からローソクの灯が1本ずつ灯っていきます。今年のアドベントは1月27日の日曜日から始まります。そして4本目のローソクに火が灯ったらいよいよクリスマスです。この時期をアドベント(待降節)=救い主イエスさまの誕生を待つ日々としてすごします。この時期、園では、クリスマスの備えを子どもたちと少しずつしていきます。

そんな中、幼児組では毎年アドベントが始まるとアドベントパーティーを開いて、子どもたちに『クリスマスに向けた取り組みがはじまるよ』と伝えていきます。さまざまな形でクリスマスを心待ちにする気持ちを大切にしていきたいと思っています。今年は12月2日にその時をもちます。

<クリスマス礼拝>

ちゅうりっぷ組のクリスマス礼拝は赤ちゃんフロアで、乳児のたんぼぼ組、すみれ組、幼児組のクリスマス礼拝は2階ホールで守らせていただきます。

ちゅうりっぷ	12月8日(木)	10時00分～	赤ちゃんフロア	通常の保育の中で行います。
たんぼぼ	12月9日(金)	10時00分～	2階ホール	通常の保育の中で行います。
すみれ	12月17日(土)	9時15分～	2階ホール	8時45分登園です
幼児	12月17日(土)	10時15分～	2階ホール	9時45分登園です

ちゅうりっぷ組さんは赤ちゃんフロアで、ペープサートでイエス様のお生まれになったお話に出会います。たんぼぼ組さんはひつじさんになって「イエス様おめでとう！」と馬小屋に伝えにいきます。すみれ組さんは自分達で作った贈り物をイエス様に捧げます。本当にささやかですが、『イエス様のお誕生をお祝いする』クリスマス礼拝を守ります。おうちの方とクリスマスの喜びを分かち合えたらうれしく思います。

幼児は子どもも大人もともに守るクリスマス礼拝の中で、子どもたちは降誕劇(ページェント)をします。イエスさま誕生の出来事を自ら表現し、お家の方に伝える事で、「クリスマスの喜び」を感じ取ってほしいと思っています。

どうか保護者の方々も子どもたちとともにクリスマス礼拝にのぞんでいただければと思います。

<卒園児のクリスマス>

園では毎年卒園した子どもたちとも共にクリスマス礼拝を守ってきました。今年は12月10日(土)に卒園児のクリスマス礼拝を守ります。12月の「遊びにおいでよ」を兼ねての取り組みです。

卒園すると、園で過ごしたような礼拝を守る生活というものはあまり機会がない人が多いと思います。成長するとともに保育園のことはほとんど忘れてしまうものですが、この礼拝を通して幼い頃に育まれた何かを感じてくれたら、そんな思いでささやかな礼拝を守らせていただいております。

この日は、ゆり組と一緒に礼拝に参加しページェントの讃美歌を歌います。小学生のお兄さん、お姉さんと同じ場に集うことで、小学校への思いにもつながり、「来年 1年生になったら、この礼拝に参加する」という気持ちをもつことを大切に考え取り組んでいます。ご協力よろしくお祈りします。

卒園しても子ども達が園のクリスマス礼拝に参加してくれる事を楽しみにしています。

*24日～1月6日には小学生高学年以上の卒園児に保育ボランティアの呼びかけもしています。

